



福市議第871号
平成24年3月30日

福井県社会保障推進協議会
代表委員 鈴木 孝典 外2名 様

福井市議会
議長 加藤 貞信



請願の審議結果について

時下 貴台におかれましては益々御清祥のことと存じ上げます。

また、平素は、本市の行政推進にあたり格別の御尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、先に提出されました下記の請願は、平成24年3月定例会において審議した結果、不採択となりましたので、通知いたします。

記

不採択

介護保険料値上げ案を撤回し、介護保険制度の充実を求める意見書提出について

以上

番 号	請 願 第 6 号	受理年月日	平成24年2月17日
件 名	介護保険料値上げ案を撤回し、介護保険制度の充実を求める意見書提出について		
請 願 者	福井県社会保障推進協議会 代表委員 鈴木 孝典 外2団体		
紹 介 議 員	西村 公子 鈴木 正樹		
本会議上程	平成24年2月21日	3月定例会 : 教育民生委員会付託	

要 旨

2月21日から開催される福井市議会では、平成24年度の介護保険事業について、保険料を現行の月額4,400円から5,560円に値上げ（ともに第5段階 基準額）し、1,160円もの負担を増やすことを審議する予定になっている。

これは、26%以上の値上げ幅に相当し、通常消費行動だけではなく、公的制度の利用でも頻繁に見られることではない。毎期の見直しの都度、介護保険料は値上げを行い、給付サービスは抑制されてきた。今回、原案どおりに値上げをすることになれば、とりわけ高齢者の大きな保険料負担が生活を圧迫し、介護が必要であっても介護を受けることができない事態をうみだすことが想定される。

誰もが安心して利用できるように、介護保険料値上げを撤回、または最小限にとどめ、介護サービスの充実を目指すために、下記事項について国に意見書を提出していただくよう請願する。

記

- 1 現行のサービスを切り捨てないように生活支援策を充実させること。
- 2 介護労働者の労働条件を改善すること。また介護従事者処遇改善交付金を継続すること。
- 3 国庫負担を引き上げること。

介護保険制度の充実を求める意見書（案）

平成12年4月に施行された介護保険制度は、平成24年度が施行12年目にあたり、4回目の改定を迎える。過去4回の改定では福井市も他の自治体の多くと同様に、介護保険料は値上げを行い、給付サービスは抑制を余儀なくされてきた。福井市でも現行の制度のままでは、保険料の値上げは避けられず、3月定例会では平成24年度の介護保険事業について、その保険料を現行の月額4,400円から5,560円に値上げ（ともに第5段階 基準額）し、1,160円もの負担を増やすことを審議せざるを得ない状況である。これは、26%以上の値上げ幅に相当し、公的制度の利用はもとより、通常の消費行動でも頻繁に見られることではない。今回、原案どおりに値上げをすることになれば、とりわけ高齢者の大きな保険料負担が生活を圧迫し、介護が必要であっても介護を受けることができない事態をうみだすことが想定される。誰もが安心して利用できるように、介護サービスの充実をめざして、下記の事項について特段の措置を講じるよう強く要望する。

記

- 1 現行のサービスを切り捨てないように生活支援策を充実させること。
- 2 介護労働者の労働条件を改善すること。また介護従事者処遇改善交付金を継続すること。
- 3 国庫負担を引き上げること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

平成 年 月 日

福井市議会